

【解説】大臣認定申請の電子申請について

大臣認定申請において、これまで電子申請ができなかった【複数棟の申請】【避難や耐火と同時申請】についても今年度より電子申請が可能となりました。
認定申請用の電子データのご提出について、以前vol.43（2021/4/30）、vol.44（2021/7/30）に掲載した内容を一部編集して下記の通り再掲します。

＜新規の場合＞	＜軽微変更の場合＞	提出期限
必要データ（PDF）	必要データ（PDF）	
①認定申請資料一式 ※ファイル名は下記の通りとしてください。 5. 【案件名】_パース・配置図 7-1. 【案件名】_別添 7-2. 【案件名】_別添構造図 8. 【案件名】_別表 10. 【案件名】_概要書 (追加検討・追加資料含む) (草ごとにしおり付け) 14. 【案件名】_議事録 (受付～報告までの一式)	①認定申請資料一式 ※ファイル名は下記の通りとしてください。 3. 【案件名】_既認定書※1 5. 【案件名】_パース・配置図 7-1. 【案件名】_別添 7-2. 【案件名】_別添構造図 (変更箇所は黄色マーキング) 8. 【案件名】_別表 11. 【案件名】_変更項目リスト (性能評価に係る履歴を含む) (巻末に変更項目一覧表を添付) 12. 【案件名】_変更前後図 13. 【案件名】_検討資料 14. 【案件名】_議事録	認定申請前日 午前10時まで

※1 既認定書は別途原本をご提出ください。原本を紛失された場合、紛失届が必要です。（紛失届の書式は事務局よりご案内いたします）

- ・乱丁、ページ抜け等がないかご確認の上、ご提出ください。
- ・データのご提出後、事務局でも書類の最終チェックを行います。
差し替えが発生した場合、すでに認定申請資料としてご提出されたデータと区別するためファイル名末尾に「r2」「r3」…を追加してください。
- ・認定申請書、委任状、代理申請依頼書については、事務局より別途メールにてご案内いたします。これらの書類はメールにてご提出ください。
- ・2021年度より申請書類への押印が不要になりました。性能評価申請書、認定申請書等に申請者様の押印をいただく必要はありません。

【イベント】2022年度GBRC建築技術セミナー開催報告

『SDGsへの取り組みに役立つ建築技術-実務におけるヒント-』をテーマに、2022年度GBRC建築技術セミナーを、去る2023年2月22日に大阪会場（大阪市中央公会堂）にて、2023年3月22日に東京会場（建築会館）にて開催いたしました。3年ぶりの集合形式、また初めて構造系・材料系・建築系の合同開催を行い、大阪会場340人、東京会場140人と多くの方々にご来場いただき盛況となりました。たくさんのご来場、誠にありがとうございました。

＜特別講演（構造系・材料系）＞

(敬称略)

「新築と既存改修への木材利用」	京都大学 生存圏研究所 生活圏木質構造科学分野 教授 五十田 博
「既存杭を含む敷地における建築物の設計に関する検討」	大阪大学 工学研究科 地球総合工学専攻 准教授 柏 尚稔
「JASS5 の改定と次世代の鉄筋コンクリート造に望むもの」	東京工芸大学 工学部 工学科 建築コース 教授 陣内 浩
「持続可能な社会におけるセメント・コンクリートの役割 －社会環境材料としてのセメントの使命と可能性－」	島根大学学術研究院環境システム科学系（総合理工学部物質化学科教育担当） 准教授 新 大軌

＜業務説明（構造系・材料系）＞

構造系：「性能評価の現況と取り組み（性能評定課 構造グループ）」、「構造実験実務のご紹介（構造部 構造試験室）」、「構造に関する数値解析の紹介（数値解析室）」、「構造判定センターとSDGs（構造計算判定部）」、「最近の判定業務に関わる話題提供（構造計算判定部）」、「『既存RC造建築物の構造体の耐用年数評価』業務の紹介（構造部 耐震耐久性調査室）」

材料系：「材料グループの業務について（性能評定課 材料グループ）」

（下線表記は大阪会場のみ。このほか建築系の特別講演・業務説明を大阪会場のみ実施。）



大阪会場（大阪市中央公会堂）



大阪会場 大集会室 講演の様子



大阪会場 建物見学会の様子



東京会場（建築会館）講演の様子

皆様には有益な情報をご提供する場として、今年度もセミナーを開催する予定です。詳細が決まり次第、本メールサービスでもご案内いたしますので、ぜひご参加ください。

【認定情報】審査期間

●認定審査期間の実績(2022.10月～12月) (性能評価期間は含みません)

	標準期間※1	実績
新規	2ヶ月	41、48日※3 (2ヶ月程度)
新規 (特定天井あり※2)	2.5ヶ月	—
計画変更	1.5ヶ月	— (1.5ヶ月程度)
計画変更 (特定天井あり※2)	2ヶ月	—
軽微な変更	1ヶ月	14※4、22～41日 (1ヶ月程度)
軽微な変更 (特定天井あり※2)	1.5ヶ月	—

—は該当期間内での実績なしを示す

- ※1 標準期間は認定申請～認定書交付までの標準日数を表しています。
 ※2 特定天井がある場合は「通常の審査期間 + 0.5ヶ月」を目安としてください。
 ※3 2カ月未満で交付される傾向にありました。ただし年度が替わったため、今年度の審査日数は不明です。
 ※4 軽微変更のうち、変更項目数の少ない案件は14日で交付されました。

なお、2023年度の委員会開催予定日については、別紙1をご参照ください。

【編集後記】

昨年11月から性能評定課の仲間入りをいたしました川上です。確認検査課からの異動してまいりました。似て非なる申請業務、新たな気持ちで取り組み、皆様の申請を円滑に運用していけるよう努めてまいります。よろしくお願いいたします。(川上)

【解説】新材料・新工法を用いた建築物等の大臣認定について

新材料・新工法を用いた建築物等の大臣認定について、国土交通省より以下の情報が公開されましたのでお知らせいたします。

●建築基準法第20条による大臣認定制度の活用

新材料・新工法を含めて建築基準法第20条による審査を行い、性能評価および大臣認定を取得することで、当該建築物において新材料・新工法を用いることができます。

(vol.26 (2018/1/9) もご参照ください。

https://www.gbrc.or.jp/assets/documents/center/high_building_info26.pdf)

●建設用3Dプリンタにおいて用いられるモルタルの取扱い

建設用3Dプリンタで用いられるモルタルは、建築基準法第37条に定められた指定建築材料には該当せず、建築基準法上に強度等が定められていません。このため、構造耐力上主要な部分等にモルタルを用いる場合※1は、同法第20条による大臣認定の取得が必要です。

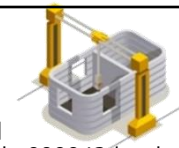
※1 例：3Dプリンタによりモルタルを用いて型枠を造形する場合

型枠の使用方法	型枠内部の構造	大臣認定の要否
型枠を <u>構造部材</u> として使用	(型枠内部は任意)	要
型枠を <u>非構造部材</u> として使用	型枠内部にモルタルを充填し、 <u>構造部材</u> として使用	不要
	型枠内部に鉄筋を配して <u>コンクリート</u> を充填	

GBRCでは法20条による性能評価の中で新材料・新工法の審査が可能ですので、ご相談ください。

国土交通省HP 「新材料・新工法を用いた建築物等の大臣認定について」

https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/build/jutakukentiku_house_tk_000042.html



発行者：一般財団法人 日本建築総合試験所
 建築確認評定センター 性能評定課
 担当：甲谷、川上、尻無濱
 TEL：080(8303)3867 FAX：06(6966)7680
 E-mail：seinou@gbrc.or.jp

2023年度 建築構造性能評価委員会(建築物) 委員会開催予定表

(一財)日本建築総合試験所
建築確認評定センター 性能評定課2023年
4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

第3火曜日です。

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

第5火曜日です。

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

7月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

7/11～13: 地盤工学研究発表会

8月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

第5火曜日です。

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

第2月曜日です。

: 委員会開催日 ※原則: 第2、4火曜日

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

10/18～21: 第8回: SEWC2023(ほぼ4年ごと)

11月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

11/23～25: 第16回日本地震工学シンポジウム(おおむね4年に一度)

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

12/中旬(2022年は12/15・16): 地震工学会・大会

2024年

1月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

第3火曜日です。

第5火曜日です。

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

2/25～26: 大学入試

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

: その他(学会など)

赤字 : 日曜日及び祝日